

(様式例)

○○栽培出荷計画

7年度					8年度					
11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬
				は種						
				定植						
							収穫			
								出荷(契約期間)		

①生産・流通体系の構築及び出荷期間拡大のための取組

事業ほ場の設定	新規作型の導入	定植機の導入 (生産コストの低減)	事前契約の締結	通い容器の利用 (流通コストの低減)	トレーサビリティシステム等の活用	貯蔵庫の利用 (出荷量の安定に向けた取組)	契約期間外の出荷は事業における出荷実績にはなりません。
---------	---------	----------------------	---------	-----------------------	------------------	--------------------------	-----------------------------

②作柄安定技術の導入のための取組

プラウ耕 たい肥 かん水チューブの敷設	複数の実需者と契約を締結する場合、契約開始時期が一番早い実需者との契約開始日より前に、すべての実需者との契約を締結する必要があります。
---------------------------	---

応募時点で実施済みの取組や応募後採択前に実施する取組についても、全ての事業ほ場に係る作業日誌、取組写真及び資材の購入伝票等の証拠書類の整備が必要です。

取組の実績が確定できず支払いができないため、作柄安定技術の導入のための取組を次年度に実施することはできません。